

倫理的なリスク評価・対策検討を並走することで
社会や利用者から信頼されるAIの導入を支援

信頼されるAIの活用コンサルティング

生産年齢人口の減少、熟練技術者からの技術伝承などの社会課題の解決から、新たなビジネスの創出まで、さまざまな目的でAIの活用に注目が集まっています。実際に活用される場面も急速に広がっていますが、その用途によっては、社会や利用者から信頼を獲得する必要性も高まっています。例えば、人財の採用やクレジットスコアリングのように人を評価・判定するもの、社会インフラや交通システムの制御のように公共サービスの運営に関わるもの、さらには私たちの生活にも取り入れられているチャットボットのように、AIが消費者と直接やりとりをするものなどが挙げられます。

AIを使ったサービスを信頼されるものにするためには、サービスの企画段階から倫理的リスクを評価し、対策を講じる必要があります。また、AIを活用したサービスを継続するうえでは、AIの精度低下やサービスを見る社会の目の変化にも注意が必要です。

日立コンサルティングは、AIを活用したサービスや業務の企画、PoC（Proof of Concept）だけでなく、開発、運用など、AIのライフサイクル全体を支援します。支援の中で、倫理上のリスクアセスメントや対策の検討も実施し、適切なリスクコントロールの下で、価値あるAIサービスの創出に貢献します。



企画段階からの倫理的リスクアセスメントで検討を効率化

企画段階で、サービスコンセプトを含むサービス全体と、サービスのデータ活用プロセスにおける倫理的リスクを評価します。根源的な倫理的リスクがある場合、早期に発見し、回避することで、手戻りを極力防止。また、PoCのフェーズからリスク対策を講じることができるため、PoC段階での不用意なトラブル回避や開発の効率化に貢献します。

サービス全体とデータ活用プロセスの観点で倫理的リスクを評価

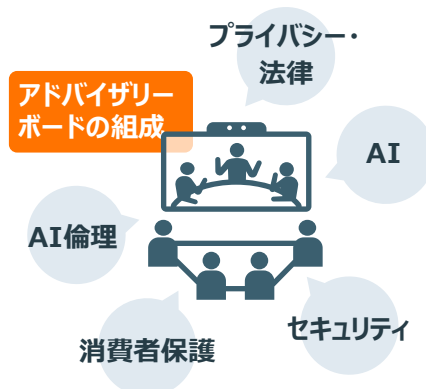


企画 PoC 開発 運用・再学習

倫理的なリスクアセスメント・対策検討

外部有識者の活用によって客観性を担保

AIやAI倫理、プライバシー・法律、セキュリティ、消費者保護に関する外部有識者を集めたアドバイザリーボードを組成し、助言を得ることでアセスメントの客観性を担保します。



運用後のAI再学習・社会動向の確認でサービス品質維持を支援

運用開始後も継続してAIシステムを確認し、AIの精度が低下してきた場合や、属性間でAIのアウトプットに不当な差異が生じた場合、再学習を行います。加えて、法制度の整備状況や類似サービスなどに対する世論の変化を確認し、必要に応じて、サービスの内容やリスク対策を見直し、サービスの品質維持を支援します。

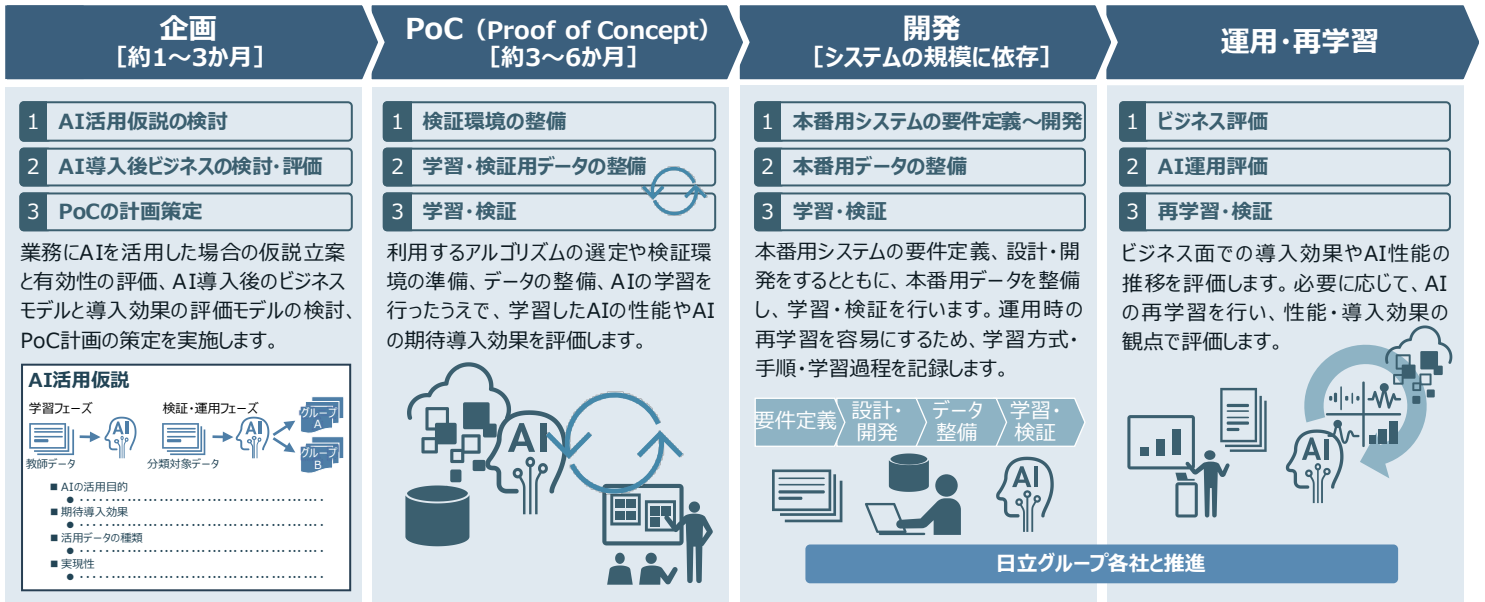


◆ こんなお客さまにお勧めします

- ✓ 採用業務や人事評価にAIを活用したいが、公平性や多様性の確保に懸念がある。
- ✓ AIを導入してみたが、安定した効果の創出や倫理面でのリスクに不安がある。
- ✓ AIを活用するサービスの創出を検討しているが、社会や利用者から信頼され、受け入れられるかどうか不安がある。
- ✓ サービスリリース後のリスクを事前に把握しておきたい。
- ✓ エンドユーザーがAIと直接コミュニケーションするサービスを構想中だが、サービス品質を常に一定以上に保つよう経営者から求められている。

◆ 検討プロセス

AI活用の企画、PoC、開発、運用・再学習を一気通貫で支援します。また、倫理上のリスクをコントロールするため、リスクアセスメントや対策検討を並行して実施します。



倫理的なリスクアセスメント・対策検討

「プライバシー」「公平性・多様性」「アカウントビリティ」「安全性・信頼性」「透明性」の観点からリスクアセスメントおよび対策検討をしていきます。企画フェーズでは、サービス全体のリスク、サービスのデータ活用プロセスのリスクを、それぞれ上記の観点からチェックシートで洗い出していきます。PoC、開発、運用・再学習フェーズでは、学習・検証用データを適正に取得できるように支援するほか、公平性などの観点でデータの内容や検証結果を評価します。またビジネスとしてローンチ後は、法制度整備や世論等の社会動向の変化も踏まえ、運用上の倫理的リスクを評価し、対策を検討します。

◆ コンサルティング事例

	顧客課題	支援内容
製造事業者	人事部では、社内の職場環境アンケートを実施し、回答結果からケアが必要な部署や人を把握しているが、確認作業に時間がかかっている。	過去のアンケートデータを基に学習し、目視での確認が必要なアンケートを抽出するAIを開発。倫理的リスクの評価・対策検討も実施。
ITベンダー	人財サービス業界向けに、AIが派遣社員と事前に面談し、ヒューマンスキルを予測することで、人による面談を支援するサービスを検討している。倫理的な炎上リスクがないか懸念がある。	サービス内容を確認し、安全性、公平性、アカウントビリティなどの観点でリスクを評価し、対策案を提示。

AIを活用するためのサービス群

日立コンサルティングには、お客さまのビジネスの価値向上、業務の効率化など、さまざまなニーズに応える、AI活用に関するサービス群があります。また私たちの強みである豊富なITやテクノロジーに対する知見、独自の手法、AIに関するノウハウやテクノロジーを有する日立グループとのシナジー効果を存分に活用することで、お客さまのビジネスを支援してまいります。

XAI活用 コンサルティング	「判断の根拠を提示するAI」の活用で重要な意思決定の可視化・高度化を支援します。
AI倫理 コンサルティング	AIの適切な利活用を促進するために、事業内容とAI活用プロセス両方の倫理面を評価します。
AI活用戦略・ガバナンス体制の 整備・推進コンサルティング	AI活用の全社的な戦略の策定・推進と推進上のリスクをコントロールするガバナンス体制の構築・運営を支援します。

●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。●詳細な見積条件などはwebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

◎ 株式会社 日立コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル11F 電話番号(代表): 03-6779-5500
<https://www.hitachiconsulting.co.jp/>